



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 横浜冷凍株式会社
コード番号 2874 URL <https://www.yokorei.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 弘幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報IR部長 (氏名) 吉田 豊

TEL 045-210-0011

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

2021年6月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	53,675	△8.1	1,854	△3.1	2,348	7.3	1,345	4.9
2020年9月期第2四半期	58,375	△19.0	1,914	△27.2	2,189	△23.8	1,282	△28.7

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 3,824百万円 (381.8%) 2020年9月期第2四半期 793百万円 (1,547.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2021年9月期第2四半期	22.88	—
2020年9月期第2四半期	21.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年9月期第2四半期	186,745	83,416	43.4	1,378.20
2020年9月期	179,935	79,975	43.2	1,321.34

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 81,084百万円 2020年9月期 77,655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年9月期	—	11.50	—	11.50	23.00
2021年9月期	—	11.50	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	—	—	11.50	23.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	111,000	△3.5	3,900	14.3	3,800	2.7	2,400	2.5	40.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	59,266,684 株	2020年9月期	59,266,684 株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	433,432 株	2020年9月期	496,150 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	58,797,416 株	2020年9月期2Q	58,679,154 株

当第2四半期末において、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式222,500株を自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、当社グループを取り巻く経済状況、事業環境、他社との競争、自然災害、金利等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年10月1日～2021年3月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響から、引き続き厳しい状況が続いています。海外においても、各国で新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始されたものの、変異種による再拡大の恐れもあり、景気の先行きは不透明な状況です。

当社が関わる食品業界では、2021年1月に緊急事態宣言が再発令され、極めて厳しい環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループは2023年を最終年度とする中期経営計画(第I期)「創る力」を策定し、冷蔵倉庫事業は「事業モデルの創造」、食品販売事業は「新たな食の価値の創出」を方針とし、最終年度(2023年9月期)に「連結売上高1,310億円」「連結営業利益60億円」「EBITDA120億円」の定量目標およびサステナビリティ目標達成に向け、各重点施策に取り組んでおります。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高53,675百万円(前期比8.1%減)、営業利益1,854百万円(前期比3.1%減)、経常利益2,348百万円(前期比7.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,345百万円(前期比4.9%増)となりました。

なお、当第2四半期末において、老朽化した箱崎物流センターの閉鎖に伴う特別損失227百万円を計上しております。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

(冷蔵倉庫事業)

当第2四半期連結累計期間は減収減益となりました。前期はコロナ禍による荷動きの停滞から、非常に高い在庫水準で推移しましたが、商社・メーカーなどの取引先が在庫の調整を行ったほか、海上コンテナ不足による貨物の入船遅れから在庫量が減少し、減益となりました。タイの連結子会社THAI YOKOREI CO., LTD.は、主要保管品目の畜産品を主としてコロナ禍による労働者不足や生産調整により生産量が落ちたため、在庫が減少し減益となりました。

以上の結果、冷蔵倉庫事業の業績は、売上高13,944百万円(前期比2.1%減)、営業利益3,198百万円(前期比9.6%減)となりました。

(食品販売事業)

当第2四半期連結累計期間は減収増益となりました。

水産品はコロナ禍のなか、在庫を抑え利益重視の堅調な販売を続け、鮭鱒、ホタテ、ウナギなど各主要品目で増益となりました。

畜産品は外食向けの取扱いは減少しましたが、在庫を抑え、利益重視の販売を続けたため、チキン、ビーフは増益となりました。ポークも収益性が改善し、微増益となりました。

農産品は量販向け・加工向けのイモ類が好調で増益となりました。

ノルウェー養殖事業は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う欧米での需要減少から商品単価が下がったことに加え、シーラिस(寄生虫)除去に伴う生産コストの増加により減益となりました。

以上の結果、食品販売事業の業績は、売上高39,705百万円(前期比10.0%減)、営業利益143百万円(前期は277百万円の損失計上)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ6,810百万円増加し、186,745百万円となりました。これは主に、投資有価証券が9,495百万円、有形固定資産が2,406百万円、商品が1,108百万円増加したこと、貸付金が7,218百万円減少したこと等によるものです。

負債総額は、前連結会計年度末と比べ3,368百万円増加し、103,328百万円となりました。これは主に、その他(設備関係支払手形)が4,346百万円増加したこと等によるものです。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3,441百万円増加し、83,416百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」)の残高は、前連結会計年度末に比べ22百万円減少の4,098百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な内容は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5,551百万円の資金の増加(前年同四半期は8,263百万円の資金の増加)となり、その主な内容は税金等調整前四半期純利益2,121百万円、減価償却費3,248百万円、売上債権の減少額1,021百万円等の資金の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,553百万円の資金の減少(前年同四半期は8,333百万円の資金の減少)となり、その主な内容は貸付金の回収による収入2,356百万円による資金の増加と、有形固定資産の取得による支出5,033百万円、貸付による支出1,769百万円等の資金の減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,111百万円の資金の減少(前年同四半期は184百万円の資金の増加)となり、その主な内容は金融機関からの借入の純減額287百万円、配当金の支払額677百万円等の資金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想につきましては、「2020年9月期 決算短信」(2020年11月13日付)で公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,131	4,108
受取手形及び売掛金	14,527	13,638
商品	12,215	13,324
前渡金	267	271
短期貸付金	20,684	13,173
その他	785	2,395
貸倒引当金	△16	△13
流動資産合計	52,594	46,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	51,764	53,576
機械装置及び運搬具(純額)	8,192	8,826
土地	29,946	29,837
リース資産(純額)	1,460	1,505
建設仮勘定	4,176	4,187
その他(純額)	1,163	1,176
有形固定資産合計	96,704	99,110
無形固定資産		
のれん	4,871	4,675
海外養殖事業ライセンス	5,993	6,477
その他	2,175	2,150
無形固定資産合計	13,040	13,302
投資その他の資産		
投資有価証券	13,615	23,111
長期貸付金	3,590	3,883
繰延税金資産	0	—
その他	811	842
貸倒引当金	△421	△403
投資その他の資産合計	17,595	27,433
固定資産合計	127,340	139,846
資産合計	179,935	186,745

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,983	4,240
短期借入金	16,478	19,702
1年内返済予定の長期借入金	5,969	4,252
リース債務	274	280
未払法人税等	483	1,004
賞与引当金	754	542
役員賞与引当金	18	12
その他	6,435	9,433
流動負債合計	34,398	39,469
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	39,898	37,922
リース債務	860	864
繰延税金負債	3,003	3,375
役員報酬BIP信託引当金	143	143
退職給付に係る負債	904	798
資産除去債務	91	91
その他	658	663
固定負債合計	65,561	63,859
負債合計	99,960	103,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,303	14,303
資本剰余金	14,387	14,394
利益剰余金	46,941	47,849
自己株式	△382	△335
株主資本合計	75,248	76,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,334	4,964
繰延ヘッジ損益	△20	74
為替換算調整勘定	△1,824	△182
退職給付に係る調整累計額	△82	15
その他の包括利益累計額合計	2,406	4,872
非支配株主持分	2,319	2,332
純資産合計	79,975	83,416
負債純資産合計	179,935	186,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	58,375	53,675
売上原価	51,157	46,429
売上総利益	7,218	7,246
販売費及び一般管理費	5,304	5,392
営業利益	1,914	1,854
営業外収益		
受取利息	530	310
受取配当金	56	52
保険配当金	31	31
仕入割引	44	—
為替差益	—	198
その他	353	294
営業外収益合計	1,016	887
営業外費用		
支払利息	356	301
デリバティブ評価損	209	36
支払手数料	2	2
その他	172	51
営業外費用合計	741	392
経常利益	2,189	2,348
特別損失		
事業所撤去損失	—	227
特別損失合計	—	227
税金等調整前四半期純利益	2,189	2,121
法人税、住民税及び事業税	270	898
法人税等調整額	503	△149
法人税等合計	774	749
四半期純利益	1,415	1,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	132	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,282	1,345

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	1,415	1,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△436	630
繰延ヘッジ損益	△92	94
為替換算調整勘定	△177	1,629
退職給付に係る調整額	84	98
その他の包括利益合計	△621	2,452
四半期包括利益	793	3,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	623	3,810
非支配株主に係る四半期包括利益	170	13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,189	2,121
減価償却費	2,873	3,248
のれん償却額	282	264
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△217	△212
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16	△6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	80	△21
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△9	△6
事業所撤去損失	—	227
受取利息及び受取配当金	△586	△362
支払利息	356	301
デリバティブ評価損益 (△は益)	209	36
売上債権の増減額 (△は増加)	2,917	1,021
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,050	△928
前渡金の増減額 (△は増加)	734	6
仕入債務の増減額 (△は減少)	△198	203
未払費用の増減額 (△は減少)	△900	△272
その他	69	294
小計	8,833	5,915
利息及び配当金の受取額	549	301
利息の支払額	△371	△295
法人税等の支払額	△747	△371
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,263	5,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,982	△5,033
有形固定資産の売却による収入	0	15
無形固定資産の取得による支出	△53	△67
投資有価証券の取得による支出	△102	△3
投資有価証券の売却による収入	153	—
貸付けによる支出	△3,201	△1,769
貸付金の回収による収入	879	2,356
その他	△28	△51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,333	△4,553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,339	3,248
長期借入れによる収入	—	256
長期借入金の返済による支出	△2,321	△3,791
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△676	△677
その他	△157	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	184	△1,111
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	90
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	96	△22
現金及び現金同等物の期首残高	3,377	4,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,473	4,098

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	冷蔵倉庫事業	食品販売事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,249	44,097	28	58,375	—	58,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	697	—	23	720	△720	—
計	14,947	44,097	52	59,096	△720	58,375
セグメント利益又は損失 (△)	3,536	△277	30	3,289	△1,375	1,914

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,375百万円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	冷蔵倉庫事業	食品販売事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,944	39,705	25	53,675	—	53,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	797	—	26	824	△824	—
計	14,741	39,705	52	54,499	△824	53,675
セグメント利益又は損失 (△)	3,198	143	32	3,373	△1,519	1,854

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,519百万円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。